

- ■ ■ ■ 葉活酢ワンダーランド
 - ■ □ ■ お酢（ビネガー）で農業を盛り上げたい
 - ■ ■ ■ 発行者： キューピー醸造 梅本和夫
- 毎月15日前後発行（創刊 2021/4/16）

<http://www.kewpie-jyozo.co.jp>



..... by kewpie-jyozo

葉活酢をご愛顧いただき有難うございます。

1月も早や半ばとなり、最も冷え込みが厳しい時期を迎えておりますが、昼間の長さや光の春を感じられる今日この頃であります。春作のご準備でお忙しいことと存じますが、宜しくお願ひ申し上げます。

さて毎月1回、定期的に皆さまに葉活酢に関する話題をお伝えしたいと思っています。お酢（ビネガー）の良さを農業関係の皆様と共有出来れば幸いです。

◇1月のピックアップ

<地元農業（東京都八王子市）の活性化を応援するNPO法人>

今月は東京都八王子市で活動されているNPO法人すずしろ22の話題であります。すずしろ22は八王子の農業活性化を多面的価値のある農地を次の世代に引き継ぐことを目的に、2005年に設立されました。現在会員140名（市民会員110名・農家会員30名）の団体です。

★主な活動は以下の3つです。

- ① 援農ボランティア：人手の足りない会員農家さんの農作業全般のお手伝い（有償）をされています。農家さんと市民会員間の相互扶助の考えに基づき、ボランティア精神を大切にしつつ、責任・継続・対等性の三面の思いから、有償ボランティアとされています。ちなみに、直近の年間総援農時間は20,000時間、援農延べ参加人員は5,500人に及び、活発な活動を展開されています。
- ② 農地活用プロジェクト：農家所有の遊休農地を市民農園として使用することを条件に八王子市より借り受け（特定農地貸付法を適用）、地主農家さんと協力して市民農園（有料）を開設・運営し、環境・景観の保全に努められています。現在八王子市内に7ヶ所（総面積約10,000平米）の農園を運営されており、利用率は100%と聞いております。
- ③ 地産地消活動：新鮮で安全な生産者の顔が見える野菜を地域消費者に提供したり、市民を対象とした定期的な料理教室を通じて、地元野菜の魅力をPRされています。また、タケノコやジャガイモ堀り等のイベントを企画し、食育活動も展開されています。

下の画像が援農風景であります。



近年、全国的に耕作を続けることが困難な農地が増え続けています。農業を通して地域を盛り上げる方策の一つとして、農家・行政・市民が三位一体となってチャレンジされているNPO法人すずしろ22さんのような活動が全国に広がって欲しいものです。

NPO法人すずしろ22の詳細はホームページでご確認ください。

下記URLから閲覧頂けます。

<http://www.suzushiro22.org/index.html>

「葉活酢ワンダーランド」の配信は第10号で始めたばかりの試みになりますので、皆さまの応援を頂ければ有難く存じます。また皆様方からのコメントも寄せて頂ければ大変光栄に存じます。

次回は2月18日の配信を予定しています。

お友達を紹介ください!!!

ご紹介頂いた方へ、弊社特製のビネガードリンクを進呈させていただきます。

メール配信を希望されない場合はお知らせください。

最後までお読み頂き、有難うございました。